

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] (2022年9月度)

対象期間: 2022年 9月 1日 ~ 2022年 9月 30日

埋立廃棄物の種類及び数量[一般:規第4条の5の2 4号イ、産廃:規第12条の7の2 8号イ]

種 類		数量(単位)	
一般廃棄物	焼却灰	3,079.030	(t /月)
	ごみ	711.460	(t /月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	39.990	(t /月)
	特定一般廃棄物(ばいじん)	2,477.610	(t /月)
	一般廃棄物 小計	6,308.090	(t /月)
産業廃棄物	燃え殻	431.120	(t /月)
	汚泥	722.140	(t /月)
	廃プラスチック	641.950	(t /月)
	廃プラスチック(非飛散性)		(t /月)
	紙くず		(t /月)
	木くず	0.800	(t /月)
	繊維くず		(t /月)
	動植物性残さ		(t /月)
	金属くず	8.300	(t /月)
	金属くず(非飛散性)		(t /月)
	ガラス陶磁器くず	1,422.320	(t /月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	1.070	(t /月)
	ガラス陶磁器くず(水銀使用製品)		(t /月)
	鉱さい	20.120	(t /月)
	がれき類	711.500	(t /月)
	がれき類(非飛散性)		(t /月)
	動物の死体		(t /月)
	ばいじん	196.780	(t /月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)		(t /月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)		(t /月)
特定産業廃棄物(燃え殻)		(t /月)	
特定産業廃棄物(ばいじん)	3.800	(t /月)	
産業廃棄物 小計	4,159.900	(t /月)	
合 計		10,467.990	(t /月)

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

		地下水等		放流水
採取日	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り	
分析結果が得られた日	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無		
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)				

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号ニ及びホ、産廃:規第12条の7の2 8号ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水	別紙平面図の通り
採取日	2022年9月7日	2022年9月7日	2022年9月7日
分析結果が得られた日	2022年9月15日	2022年9月15日	2022年9月15日
電気伝導率	101.0 ms/m	107.4 ms/m	
塩化物イオン濃度	70.0 ppm	70.0 ppm	
水素イオン濃度			7.03 pH
生物学的酸素要求量			0.5未満 ppm
化学的酸素要求量			5.0 ppm
浮遊物質量			1未満 ppm
窒素含有量			2 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	
必要な措置を講じた日付けとその内容(異常が認められた場合記入すること)			

残余の埋立容量(年1回測定)[一般:規第4条の5の2 4号リ、産廃:規第12条の7の2 8号リ]

計測日	残余容量(m ³)
2022年 9月 28日	2,071,766.2

施設の点検[一般:規第4条の5の2 4号ロ、ハ、ヘ及びト、産廃:規第12条の7の2 8号ロ、ハ、ヘ及びト]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
点検日	2022年9月26日	2022年9月26日	2022年9月26日	2022年9月26日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日	20 年 月 日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置している。[一般:規第4条の5の2 4号チ、産廃:規第12条の7の2 8号チ]